サポート情報記事

Password Vault がブロックされる理由: 「間違ったPINコードが何度も入力されました。」

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

症状 4

原因 4

[5

保管庫をリセットしてやり直す方法 5

再びブロックされないための対策 6

症状

Password Vault に、エントリの代わりに **リセット**画面が表示され、*間違った PIN コードが何度も入力されました。* というテキストと**リセット**ボタンが 1 つだけ表示されます。画面にはほかに何もありません。エントリの一覧、**新しいアイテム**、**更新**、**構成**は使用できません。ページを再読み込みしても、Web パーツを含む別のページを開いても、Microsoft Teams で *Passwords* アプリを開いても、同じ画面が表示されます。

原因

間違った PIN コードが **5 回連続で**入力されました。Password Vault は間違った PIN コードの回数を数え、5 回目が入力された時点で保管庫をブロックします。このブロックは、PIN コードを次々と試す第三者からエントリを保護するためのものです。

カウンターについて知っておくべきこと:

- **カウンターは OneDrive の保管庫ファイルに保存されます。** ブラウザーには保存されません。異なるページ、サイト、コンピューター、Microsoft Teams で入力した間違った PIN コードはすべて合算され、すべての場所で同じ保管庫を使用しているため、ブロックはどこでも適用されます。
- **カウンターに有効期限はありません。** 時間を置いても、サインアウトしても、ブラウザーのキャッシュをクリアしても、ページを再読み込みしても、保管庫のブロックは解除されません。
- **カウンターを 0 に戻せるのは正しい PIN コードだけです。** ただし、保管庫がまだブロックされていない間に限ります。ブロックされる前は、**PIN コードの入力**プロンプトに、間違った PIN コードを入力した後は *PIN コードが正しくありません* が、以前に間違った PIN コードが入力されている場合は常に *残りの試行回数*が表示されます。
- **カウンターは確実に共有されます。** 間違った PIN コードは毎回、保管庫ファイル内の最新のカウンターに加算されるため、異なるデバイスで同時に行われた試行も失われません。

しくみの詳細: KB10455. Password Vault で PIN コードを誤って入力した場合: 5 回失敗するとどうなるか

メモ

保管庫がブロックされる前から別のデバイスで開いていたページには、保管庫を再読み込みする (**更新**をクリックするか、ページを再読み込みする) までリセット画面は表示されません。ブロック自体は保管庫ファイルに保存されており、保管庫が再び読み込まれた時点で適用されます。

[

リセットを実行すると、保管庫ファイルが空になります。**すべてのエントリ**と **PIN コード**が削除されます。その前に、Password Vault は**確認**ダイアログで確認を求めます: *保管庫をリセットしますか? この操作により、保管庫に保存されているすべてのパスワードが削除されます。* 確定すると、**PIN コードの設定** 画面が表示され、空の保管庫で再開します。この空の保管庫は、すべてのページと Microsoft Teams で共通です。

その間に別のデバイスで正しい PIN コードによって保管庫のロックが解除された場合は、ブロックが解除されます。リセットは実行されず、保管庫は通常どおり **PIN コードの入力** プロンプトが表示されたロック状態で表示されます。

警告

Password Vault ではリセットを元に戻すことはできません。また、リセット以外の方法で保管庫のブロックを解除できる人はいません。管理者も、保管庫のデータを一切保存していない Vitextra も解除できません。**リセット**画面から抜け出す方法はほかにありません。保存していた資格情報が必要な場合は、リセット後に各アカウントをそのサービス独自のパスワード リセット機能で回復してください。

保管庫をリセットしてやり直す方法

1 **リセット**画面で**リセット**をクリックします。
2 **確認**ダイアログで、すべてのエントリを削除する場合は**リセット**を、何も変更せずに**リセット**画面に戻る場合は**キャンセル**をクリックします。保管庫ファイルが保存されている間、ボタンは一時的に使用できなくなります。
3 **PIN コードの設定** 画面が表示され、*PIN コードを入力して、マスター秘密キーを*

生成します。PIN コードは後からいつでも変更できます。 というテキストが表示されます。

4 4 つのボックスに新しい 4 桁の PIN コードを入力します。覚えやすい PIN コードを選んでください。

5 **保存**をクリックします。保管庫が作成されてロックが解除され、一覧に *このリストにはアイテムはありません。* と表示されます。

6 **新しいアイテム**でエントリを追加し直します。パスワードがわからなくなったアカウントについては、まずそのサービスのパスワード リセットを行い、新しいパスワードを保存します。組み込みのジェネレーターを使用すると強力なパスワードを作成できます。KB10445. Password Vault のジェネレーターで強力なパスワードを生成する方法を参照してください。

保管庫ファイルを保存できない場合 (通常はネットワークの中断が原因です)、**リセット**画面は開いたままになり、赤いメッセージ *申し訳ございません。問題が発生しました。ページを更新してやり直してください。* が表示されます。接続を確認し、もう一度**リセット**をクリックしてください。エラーが続く場合は、KB10459. Password Vault が読み込まれない理由: 「問題が発生しました」とアクセス許可のエラーを参照してください。

> ヒント
>
> PIN コードの作成の詳細: KB10442. Password Vault で PIN コードを設定する方法。まだブロックされていないものの PIN コードを思い出せない場合は、残りの試行回数を使い切る前に KB10460. Password Vault の PIN コードを忘れた場合の対処方法をお読みください。リセットの前にできることについて説明しています。

再びブロックされないための対策

- **に注意します。** 間違った PIN コードを入力したら、次の入力の前に手を止めてよく考えてください。PIN コードは 4 桁目を入力した時点で確認されます。それより前であれば、試行回数を消費せずにいつでも **PINコードの入力** プロンプトから離れることができます。
- **正しい PIN コードを思い出したら、すぐに入力します。** 正しい PIN コードを入力するとカウンターが 0 に戻るため、ときどきの入力ミスが積み重なることはありません。
- **すべての場所の回数が合算されることを忘れないでください。** Microsoft Teams

や別のコンピューターで入力した間違った PIN コードも、同じカウンターに加算されます。

- **他人に PIN コードを試させないでください。** 離席するときはコンピューターをロックし、開いたままのセッションで誰かが試行回数を使い切れないようにします。
- **PIN コードは、組織が認める安全な場所に控えておきます。** また、重要な資格情報は承認された別の場所にも保管してください。
- **覚えにくい PIN コードは変更します。** **構成 → PINコードの変更**を使用します。KB10450. Password Vault で PIN コードを変更する方法を参照してください。